(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

2021年12月24日

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(4日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	関東学園大学			代表者名	斉藤大二郎
担当者部署	3 <mark>当者部署</mark> 経済学部 経営学科 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :		連絡先電話番号	0276-32-7869	
担当者役職	准教授	担当者氏名	中谷淳一	連絡先E-mail	
住所	373-8515 群馬県太田市藤阿久200番地				
1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)					

団体名	太田市	連絡先部署	企画部企画政策課		
担当者氏名	齋藤尚仁	連絡先電話番号	0276-47-1892	連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一	
評価	大変よい	
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまでのまとめとなるような講義をしていただる	きました。
アドバイザー	_{げー} 特にありません。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

への要望事項

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月12日	10時00分	12時00分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 ○掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数			
	自治体、団体、企業	21 人			
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点	地域活性に資する具体的な取り組みの企画と推進				
(具体的にご記入下さい)					
支援により目指す成果	研究会が自走して、地域活性化を産官学連携で推進できている状態 2021年度中に、地域活性に資する具体的な取り組みを実行に移す				
(具体的にご記入下さい)					
アドバイザーに支援を受けた内容	地域活性化に向けたDXと企業・自治体の変化の必要性				
(具体的にご記入下さい)					
支援を受け改善又は解決された内容	次年度の具体的なプロジェクトに対する研究会会員	員の参画合意			
(具体的にご記入下さい)					
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない			

改善又は解決されなかった内容	特にありません 				
持ち越しとなった内容					
(具体的にご記入ください)					

アンケートの内容と分析結果		講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 5回め終了後に実施予定		
	5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する	
	事業の最終的な目指す姿	地域活性に資する具体的な取り組みを企画し来年度推進する		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子





